

文 化 課 通 信



文化振興係 ☎ 46-2344 博物館係 ☎ 37-1000(分館 ☎ 34-3216) 文化財係 ☎ 46-3446

自主文化 TOPICS 事業情報

百年の歳月を優雅な歌声で偲ぶ

8月18日(日)、プラザおおるりにて、島田市歌の作曲者「高田三郎氏」の生誕百周年を記念し、合唱公演を開催します。高田氏は、島田市歌のほか「わたしの願い」「水のいのち」などを作曲した日本を代表する作曲家です。当日は、日本で唯一のプロ合唱団「東京混声合唱団」による公演が行われます。

【高田三郎氏とは】

高田氏は1913年に名古屋市で生まれました。



高田 三郎氏

1941年に東京音楽学校(現東京芸術大学) 研究科を修了した後、1948年に島田市歌を作曲されました。生前は、紫綬褒章・勲四等旭日小授章・聖シールベストロ騎士団長勲章(ローマ法王授与)など、数々の榮譽ある勲章を受章されました。

また、高田氏のご夫人は、故森昌也氏(島田市名誉市民・元島田市長)の姪にあたります。

【「東混」という合唱団】

東京混声合唱団は、1956年に、東京芸術大学音楽家の卒業生により設立され、「東混」の愛称で親しまれています。東混は、東京・大阪の定期公

演をはじめ、各地方での特別公演を開催しています。今回は高田氏を偲ぶ想いが主催者と一致し、市内での開催が実現することになりました。市においても、このような格的な合唱団を招いての公演は、近年では珍しいことであり、多方面から大きな反響を呼んでいます。また、指揮者に大谷研二氏、ピアノ伴奏に斎木ユリ氏も加わり、素晴らしい演奏会への期待が膨らみます。



東京混声合唱団

◇ プログラム(予定) ◇

- 日本の歌より  
「雨ふり」「箱根八里」「茶摘」
- 東混愛唱歌より  
「コンダリラ」「ジェリコの戦い」「幸せなら手をたたこう」
- 高田三郎生誕百周年記念  
「島田市歌」「わたしの願い」「水のいのち」

高田三郎生誕百周年記念  
東京混声合唱団  
島田特別演奏会

とき/8月18日(日)午後4時から  
ところ/プラザおおるりホール  
入場料/一般 3,000円  
高校生以下 2,000円  
※ 当日料金は 500円増し。

【市内の音楽家も参加】

このトップレベルの実力者が集まる公演会に、市内在住の音楽家の大石陽介さん(バリトン)・大石真喜子さん(ソプラノ)・北川徳子さん(ピアノスト)の3人も参加し、島田市歌の歌唱に出演します。

● 大石真喜子さんの言葉

「高田先生の生誕百周年記念演奏会に出演させていただきます。誠に光栄に思います。思いを込めて、一生懸命に歌います」

芭蕉の  
宝探し



その4



芭蕉と如舟の連句碑

1694年(元禄7)に「奥の細道」で有名な松尾芭蕉が、島田の俳人如舟宅(現在の本通三丁目静岡銀行付近)に滞在しました。その際、持病に侵されていた芭蕉の身を案じた如舟は「今年できた麦ですから、柔らかく炊くよう申し置きました」と、句を詠みました。芭蕉は、この思いやりに対し「忙しい時お邪魔しました。田植え時ですから、私も朝早く起きて旅に出ます」と詠い返しました。

如舟宅跡には、二人の優しい心を詠った連句碑が建てられ、現在でも多くの人に親しまれています。

《8月の機織体験開催日》

- 2日(金)、7日(水)、8日(木)
- 9日(金)、13日(火)、16日(金)
- 17日(土)、18日(日)、20日(火)
- 21日(水)、22日(木)、28日(水)
- 29日(木)、30日(金)、31日(土)